

～ 集中連載 ～ もっと住みよい町に・・・

鈴木けんぼう
(民主党渋谷区支部 政調副会長)

渋谷を変えたい!

～ 第 1 回 ・ 情報公開 ～

私たち区民が安心して生活できるためには、
信頼できる行政が必要です。

「ごみを本当に回収してくれるのかな」「突然狂犬病にかかった野良犬が飛び出してきたら、どうしよう?」など考えることはまずありません。これらは行政の仕事。安心して生活できるのは、「行政がちゃんとやってくれている」という信頼があるからです。

ところが、渋谷区では最近この
「行政に対する信頼感」が揺らいでいます。

東京都によって突然示された「原宿大規模留置場建設構想」は新聞で大きな紙面を割いて報道されております。渋谷区政においても<東1丁目「清掃工場問題」><宇田川町「公園通り地下駐車場問題」><代々木4丁目「清掃車両待機所移転問題」><渋谷1丁目「旧渋谷小学校跡地問題」>など、地域住民の方々の信頼を失う問題は多数存在します。

上記の問題に共通するのは、(1)計画が突然示されたこと(2)地域への説明が不十分であること、です。地域住民の方々が計画を知ったときには計画はどんどん進行していて議論が出来ない。これではいい事業であっても誰も納得できないし、不信が不信を呼んでいくだけ。建設的な議論は出来ません。

情報公開が信頼と安心の第一歩。早急な対策が必要です!

鈴木けんぼう 連絡先

ご意見・ご感想は・・・

〒 151-0063
渋谷区富ヶ谷 1- 48- 16- 103

TEL 03- 5738- 0268

FAX 03- 5738- 0267

E-Mail shibuya@s-kenpo.jp

http://www.s-kenpo.jp/

生活に安心を取り戻すための提言!

～ 適切な情報公開をすすめよう! ～

1、積極的に情報公開をする

出来るだけ多くの情報を行政が自発的に公開していく体制づくり・仕組みづくりが必要です。情報公開条例の改正など、積極的に「見せる」よう転換を行っていきます。

2、情報をわかりやすい形で提供する

渋谷区の「区政資料コーナー」や「ホームページ」は、他の区と比べてまだまだ貧弱です。疑問に思ったことや不安を感じたことを調べようとしても、思った資料が見つからないという場合もしばしば。区民の税金で集めた資料を、区民が気軽に調べられる体制作りを進めていきます。

【私も支援しています】



菅 直人
前民主党幹事長



海江田 万里
民主党政調会長



ながつま昭
衆議院議員
民主党東京 区総支部長

渋谷の抱えるさまざまな問題。地方自治の時代だからこそ、噴出する難問を解決できる政策能力・調整能力が問われます。

鈴木けんぼう君は、私が代表を務めております東京7区総支部で政策委員として長く活動しております。政策能力は折り紙つき。渋谷から新しい日本を創っていく、若さと行動力にご期待ください。

ながつま昭